

子ども特派員 わが街に行く!

この紙面は、自分の住んでいる街や校内活動を、自分たちで取材・編集する「子ども特派員」とともに編集しています。

今回の「子ども特派員」は、三島小学校6年生の坂本美羽さん、峰風花さん、宇津木茉奈さん、藤田美津希さん、飯田遥香さん（写真左から）が、つくばみらい市エキストラの会を紹介します。

輝け！エキストラ

私たち子ども特派員は、つくばみらい市エキストラの会の皆さんが、時代劇のエキストラとして撮影に参加しているワープステーション江戸を訪ねました。

ワープステーション江戸に行って最初に思ったことは、江戸時代の建物がたくさんあって、すごいなあと思いました。自分も江戸時代にいるみたいな気分になりました。また、ドラマで見たことがある橋や映画の舞台になったところもあり、映画の世界に入ってしまったかのようでした。ここで、



いろんな俳優さんや女優さんが演技しているので、ワープステーション江戸は本当にすごい所だなと思いました。

当日は、撮影が終わってしまっていたので、撮影風景を見ることはできませんでしたが、エキストラの会の皆さんにインタビューすることができました。実際に演技をしているエキストラの方にインタビューをしてみると、私たちの知らないことがたくさんありました。普段、映画やドラマを見ている時、エキストラの人を注目しなかったけれど、今度はもっとエキストラの人がどのような演技をしているかが見たくなりました。また、私たちも演技をしてみたい!という意志があれば、エキストラとして出演できるんだと思い、一度エキストラをやってみたいと思いました。



エキストラの皆さんに聞きました♪

- Q. エキストラをしていて楽しいことは何ですか?
 A. ふだん会えない芸能人の人に会えること。いろいろなしょうが着られることです。
- Q. 撮影にはどのくらい時間がかかりますか?
 A. 短い時は30分～1時間で、長いときは丸一日撮影することもあります。
- Q. どのような撮影が多いですか?
 A. 時代劇がほとんどで、農民や町民などいろいろな役を演じています。
- Q. エキストラをする時、気をつけていることは何ですか?
 A. 一つは、しゃべらないことです。なぜなら、他の人が演技している時もしゃべってしまうと、声が入ってしまうからしゃべってはいけません。もう一つは、その役になりきることです。江戸の人なら江戸の人になりきったり、この人はどんなことを考えているだろうということを考えながら、歩いたりセリフを言うことです。



|| 学校通信 ||

このコーナーでは、市内小中学校のお知らせ情報を掲載します。
【伊奈中学校】
 資源回収を実施します。
 ▼日時：11月16日(土) 午前8時
 ※小雨決行(雨天時は翌日)
 ▼回収物：新聞／雑誌／段ボール／アルミ缶
 ▼対象：伊奈中学校区
 ▼集積場所：関東鉄道バスターミナル／三島小学校
 ▼方法：自宅前に出してください。PTA役員が回収に伺います。新聞、雑誌はひもでしばってください。

問 伊奈中学校 ☎58・0201